

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中 報告日 2021年12月22日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	鴻巣市	代表者名	原口 和久
担当者部署	総務部	連絡先電話番号	048-541-1321
担当者役職	主事	担当者氏名	田村 友裕
住所	3658601 埼玉県鴻巣市中央1-1		
連絡先E-mail			

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	國領 二郎
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	計画策定に際し、本市で課題と考えていた事項について、アドバイザーの知見から丁寧にアドバイスをいただくことができた。また、計画策定後の具体的な取組に対する考え方等についても有意義なアドバイスをいただくことができた。
アドバイザーへの要望事項	特になし

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年12月13日	10時00分	12時00分		120
	派遣形態	支援・助言(オンライン)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員	3人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	職員のみでは国の動向や今後の取組方向性等についての情報が不足しているため、専門的な視点を交えた計画策定を行う必要がある。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	令和3年度中に鴻巣市デジタル・トランスフォーメーション推進計画を策定する。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	計画(案)に対し、不足している情報や観点について助言をいただいた。計画策定後の推進体制(CIO、CIO補佐官、外部人材等)について助言をいただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	内容の修正を行い、令和3年度中の計画策定を行う。今後の推進体制について課題が整理できた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	<input checked="" type="radio"/> 途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容	特になし	
持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)		
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。計画策定のためのアドバイスをいただいたものであり、アンケートを行っていない。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	<input checked="" type="radio"/> ①予算は確保済みであり、年度内に推進する
事業の最終的な目指す姿	令和3年度中に鴻巣市デジタル・トランスフォーメーション推進計画を策定する。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

